

コロナ過の影響で2020年の音楽市場は半減

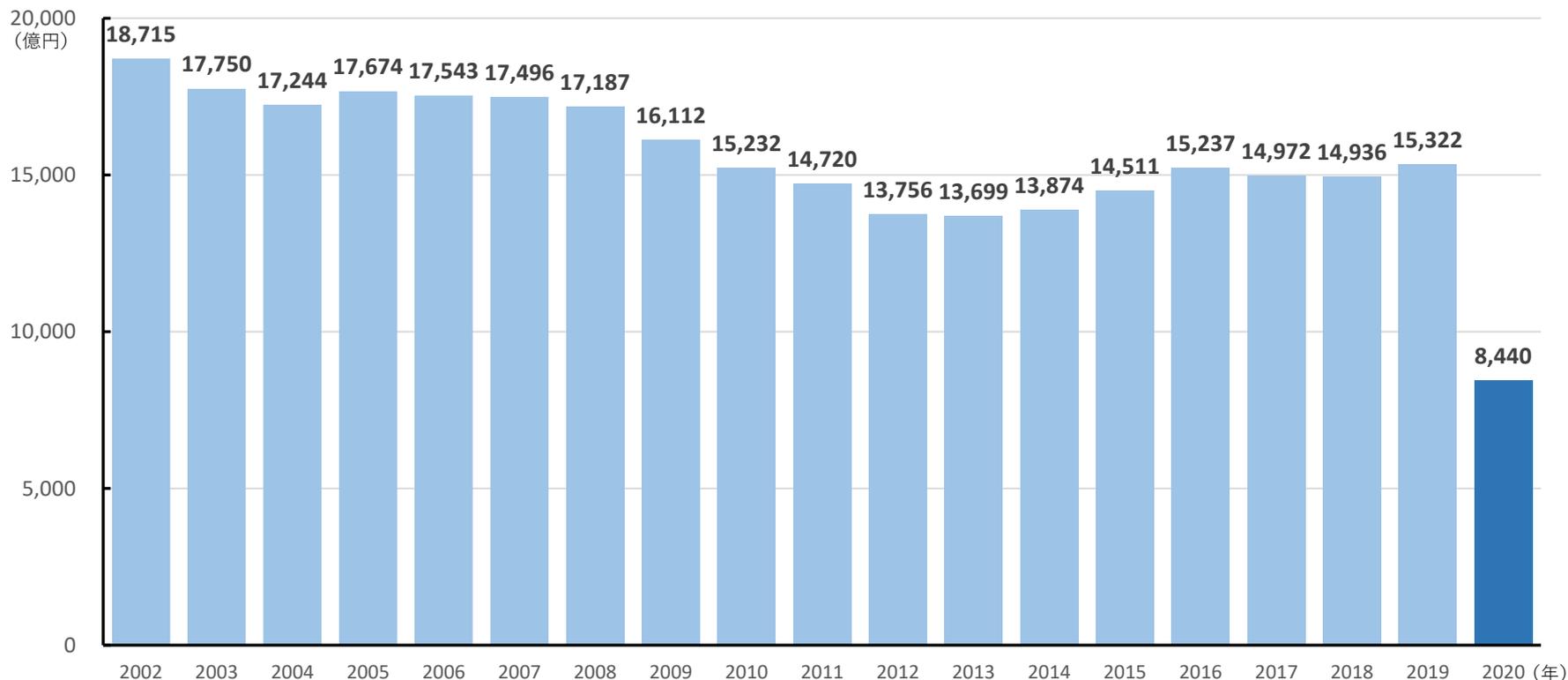
2020年の音楽市場は8,440億円とコロナ過の影響を色濃く受け、前年比55.1%と半分近くまで落ち込んだ。

MDRI
Press Release
<2021.11.10>



- コンサートの相次ぐ中止や延期に加え、カラオケ店などに対する休業要請、時短営業などが大きく影響を与えた。
- 音楽ソフトおよび配信の流通形態別では、オーディオレコードが初めて50%を割り込む一方、音楽配信が前年

- から5.2ポイント上昇し約3割となり、音楽配信への移行が徐々に進みつつある。
- 著作権使用による徴収額も1,126億4,900万円（前年比96.2%）と3年ぶりに減少に転じた。



■音楽関連市場規模の推移<2002-2020年>

<音楽関連市場の範囲>

音楽ソフト（レコード、ビデオソフト）購入・レンタル、音楽配信、有料音楽チャンネル、カラオケ、コンサートを対象に、ユーザー支出ベースで算出

注：レコードは、レコード・テープ・CD・ハードディスクなどの記録媒体に音を固定したものを総称